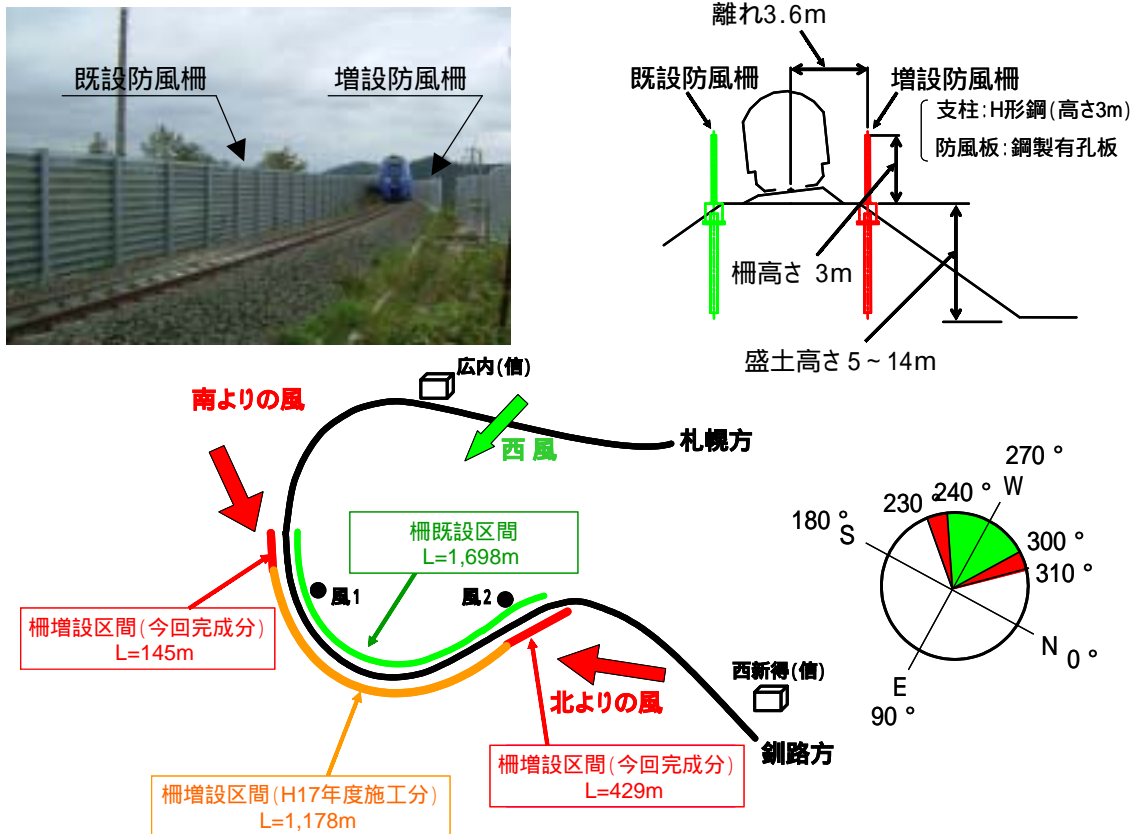


根室線広内・西新得間の強風対策について
 ~ 平成 16 年度施工分の防風柵の完成 ~

J R 北海道では、強風による運転中止等の輸送障害対策として、根室線広内・西新得間に防風柵を増設することとし、平成 16 年 7 月より設置作業を進めてまいりました。9 月 30 日に本年度施工分の防風柵（延長 574m）が完成し、10 月 1 日からは、現在より北側・南側それぞれ約 10° 広い角度からの強風を防ぐことができることとなり、運転中止の発令回数が半減する見込みです。なお、平成 17 年 9 月にはすべての防風柵増設工事が終了し、運転中止の発令回数は 1 / 4 に低減されると見込んでいます。

1. 防風柵設置概要



2. 運転規制の改善と想定される効果

	風向角		風速 (m/s)				防風柵設置延長	想定される運転中止の解消率
	9/30 まで	10/1 以降	~ 20	20 ~ 25	25 ~ 30	30 ~		
柵が防ぐことのできる強風	240° ~ 300° ▲	230° ~ 310° ▲ + ▼	通常運転			運転中止	H16 年度 574m	45%
柵が防ぐことのできない強風	上記以外		通常運転	徐行運転	運転中止		H17 年度 1,178m	74%
計							1,752m	